

Press Release

2019 年 10 月 11 日

ベトナム航空が一部路線にて機内 Wi-Fi サービス提供開始



ベトナム航空（日本支社 所在地：千代田区霞が関 1-4-2 6F、日本地区総支配人：キエウ・アイン）は 10 月 8 日、ベトナムで初めての試みとして、2019 年 10 月 10 日から順次ベトナム航空が運航する一部フライト、路線で Wi-Fi アクセシビリティを介したインターネット接続サービスの開始を発表しました。この試みは、ベトナムのフラッグシップキャリアとして、プロダクトとサービスにデジタルテクノロジーを組み込み、顧客体験の向上とデジタル航空会社を志向した、国際的な 5 つ星の品質基準に向けた次なるステップと位置づけ、今後もボーイング 787 とエアバス A350 でこのサービスのより高速度なアクセシビリティを実現する開発研究を続ける方針です。

一部のエアバス A350 機で Wi-Fi サービス利用可能な路線としてハノイ-ホーチミンシティ、大阪、上海間、ホーチミンシティと大阪、シンガポール間をあげたうえで、ベトナム航空レー・ホン・ハー上級副社長は、次のように述べました。「デジタル航空会社になることを目標に、当社は引き続き情報通信技術の導入により顧客サービスの向上をリードし続けます」

利用料金については、2.95 米ドルから 29.95 米ドルまでの手頃な価格で、希望する使用時間とデータ容量（最大 80MB）に基づいた選択が可能です。Visa、MasterCard、American Express、JCB、または



Diners Club のクレジットカードを介してオンライン精算することができます。またお客様が Wi-Fi サービスを備えたフライトを識別できるように、搭乗口の看板、航空機のフロントシートバックのサービスマニュアル、および機内アナウンスにより、チェックインカウンターでお客様に通知します。このサービスの開始にあたり、2019 年 10 月から 12 月末まで「メッセージングサービス」パッケージに適用される 30 分間の無料 Wi-Fi サービスを提供します。

※本リリースはベトナムで発表されたリリースを日本向けに翻訳したものです。

<ベトナム航空について>

ベトナム航空（スカイチームアライアンスメンバー）は、1993 年にベトナム国営航空会社として設立しました。国内 22、海外 29 の就航都市に計 95 航路を有しており、一日当たり平均 400 フライトを運航しています。ボーイング 787-9 ドリームライナーとエアバス A350-900XWB 両機を同時に運航開始した世界初の航空会社です。

世界的に有名な航空業界の格付け機関スカイトラックス社は、4 年連続でベトナム航空を 4 つ星エアラインに認定しています。ベトナム航空は、世界トップクラスの成長率を誇るベトナム航空市場を過去 20 年間にわたりリードし、2 桁台の成長に貢献してきました。今後は、ベトナムの伝統文化がトレードマークの現代的な航空ブランドとして、世界的な知名度を確立することで、アジアトップクラスの 5 つ星エアラインとなることを目指しています。

<https://www.vietnamairlines.com/jp/ja/home>

本件に関する報道関係者の皆様からのお問い合わせ先

ベトナム航空 広告宣伝部 青木

Email: aokih@vietnamairlines.com

電話: 03-5157-7405 FAX: 03-3508-1480

株式会社 井之上パブリックリレーションズ

ベトナム航空 PR 担当: 田中、塚田

Email: vietnamairlines@inoue-pr.com

電話: 03-5269-2301 FAX: 03-5269-2305